

令和5年度心のバリアフリー教育グッドプラクティス 応募資料

学 校 名	市川市立第七中学校	
ア 全校児童生徒数	758名	(令和5年5月1日現在)
イ 実践対象 (学年・人数など)	1年生(全クラス) 2年生(全クラス)	
ウ 実践内容 (実施時期・概要など) ※画像の挿入可	外部人材を活用した多様性を認める人権意識の向上 11月:人権擁護委員による人権講演会 12月:LGBTQの理解を深める人権講演会 1月:あすチャレ!スクールを活用したパラスポーツ体験学習	
エ 実践の普及啓発 (地域等との交流や 広報方法など)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校だよりにより講演の様子を掲載(全校生徒の家庭及び地元自治会への回覧) ・学校ホームページに講演の様子を掲載 	
オ 実践成果 (児童生徒の変化など)	<ul style="list-style-type: none"> ・講演後の学級活動でリスペクトアザーズを理解する生徒が増えてきているように感じる。 ・事後指導における感想及びアンケートから、マイノリティの立場を共感する生徒が増えてきている。 	
カ 次年度の予定 (課題や改善策など)	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な情報量を増やす必要があるため、総合的な学習の時間や各教科での連携した取組を検討する。 	
キ 添付資料 (広報資料・Web記事など)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校ホームページ(11月8日更新) ・学校だより(全校生徒及び地元自治会に11月30日発行) ・学校ホームページ(12月14日更新) ・学校だより(全校生徒及び地元自治会に12月21日発行) 	

※A4サイズ2ページ以内に調整すること。